

2019年3月期 決算説明資料

2019年5月14日



(証券コード:7183)



あんしん保証株式会社
ANSHIN GUARANTOR SERVICE CO., LTD.



1

決算概要

2

各種指標

3

2019年3月期の取組結果

4

家賃債務保証業界の動向

5

2020年3月期の取組

1. 決算概要(1)～営業収益・営業利益～



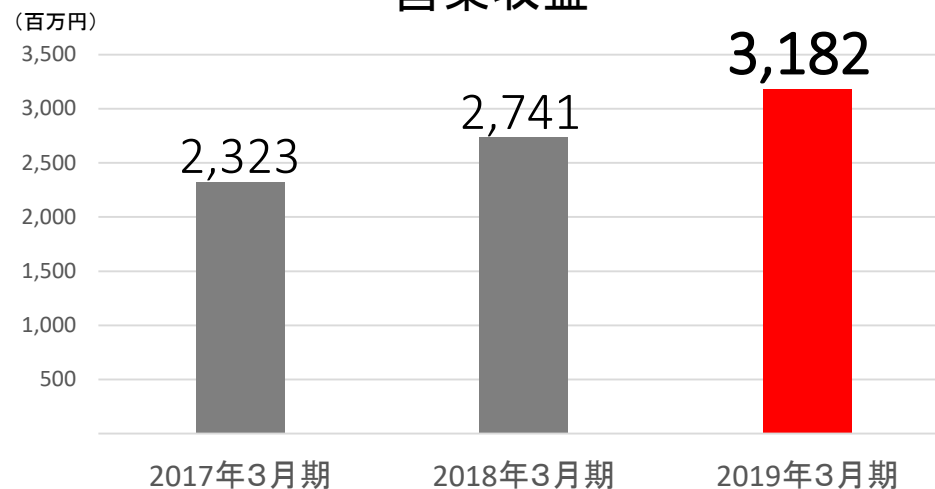
営業収益

31億82百万円

前年比 16.1%増 

(+440百万円)

営業収益



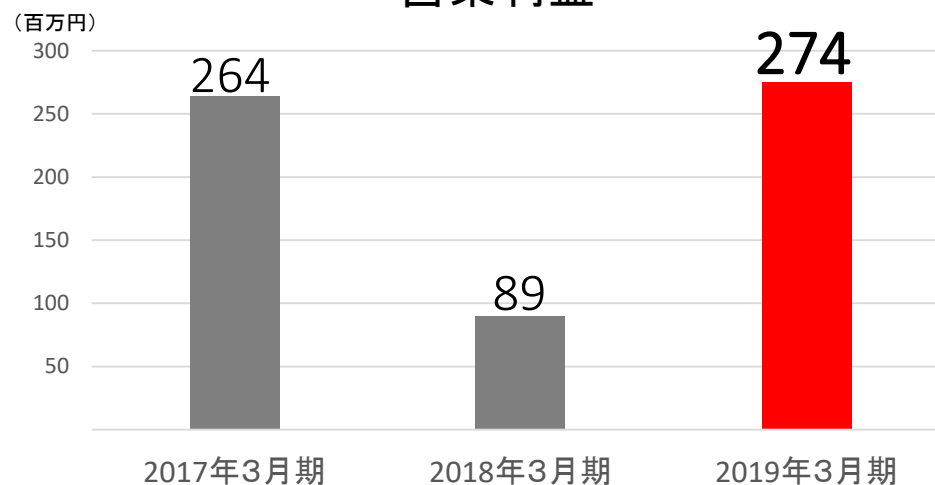
営業利益

274百万円

前年比 206.1%増 

(+185百万円)

営業利益



1. 決算概要(2)～經常利益・当期純利益～



經常利益

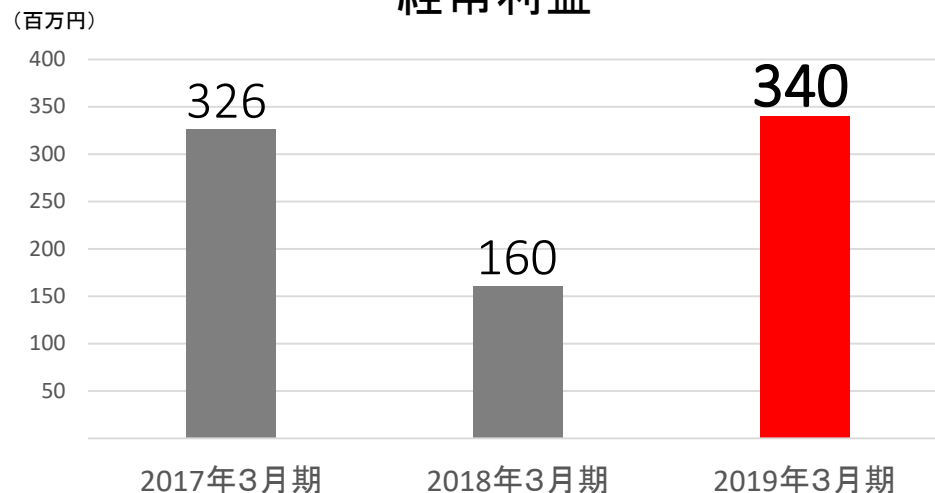
340百万円

前年比 111.4%増

(+179百万円)



經常利益



当期純利益

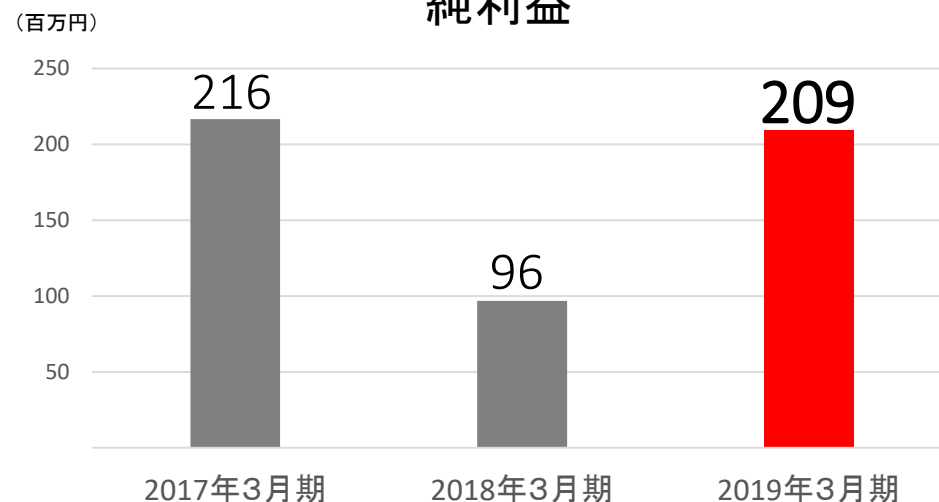
209百万円

前年比 115.8%増

(+112百万円)



純利益



1. 決算概要(3)～期初計画比～



単位 百万円	19/3月期 計画	19/3月期 実績	計画 差異	計画 対比
営業収益 (売上高)	3,185	3,182	▲2	99.9%
営業利益	240	274	34	114.6%
経常利益	276	340	64	123.2%
当期純利益	172	209	37	121.6%

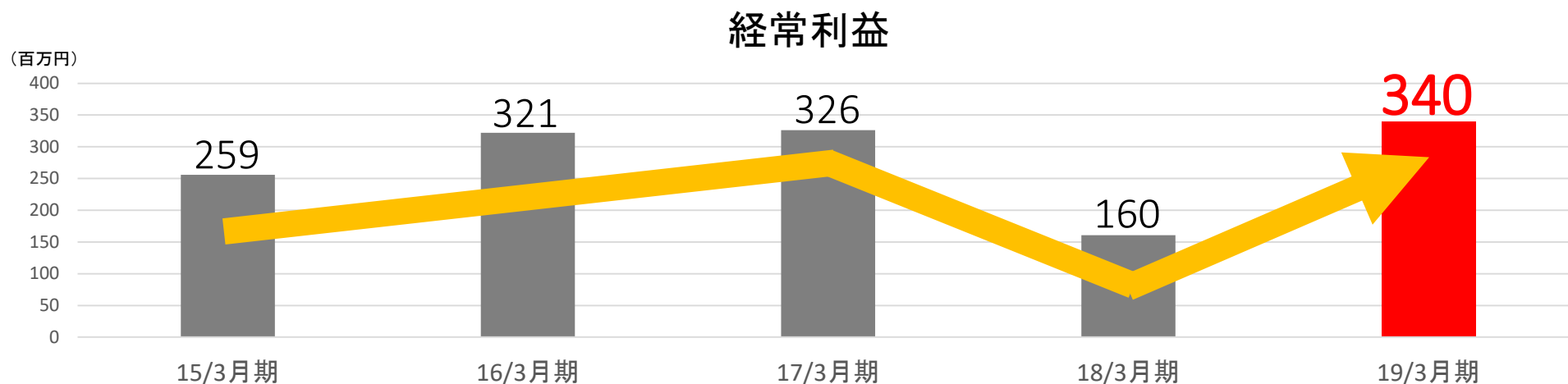
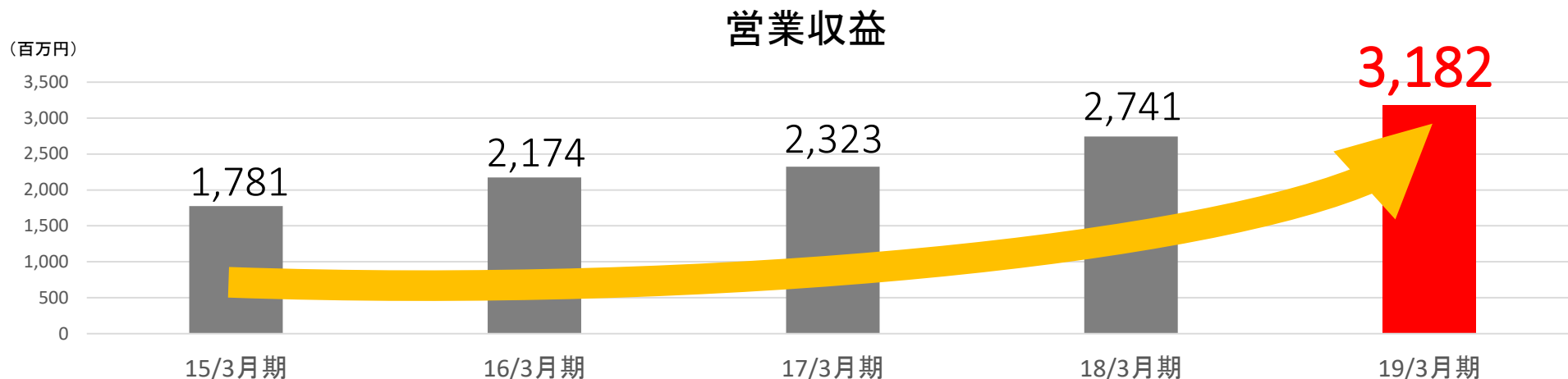
<< 営業収益は30億円を突破、経常利益は過去最高益 >>

- ・新規成約件数は前年比8.6%増加、保証件数は前年比12.9%増加
- ・新規成約・保証件数の増加により、営業収益は前年比16.1%増加
- ・保証件数の増加により、支払手数料は前年比19.8%増加
- ・新システムのリリースに伴い減価償却費は前年比168.4%増加
- ・業務効率向上による人件費の抑制など、営業費用全体は前年比9.6%の増加に留まる

1.決算概要(4)～営業収益・経常利益推移～



営業収益は引き続き堅調に増加
経常利益は前期から復調、過去最高益を達成



1.決算概要(5)～貸借対照表～



流動比率195.3%、自己資本比率55.1%
保証会社として健全な水準を堅持

単位(百万円)

資産		負債	
流動資産	3,408	流動負債	1,745
↳		短期借入金	1,000
収納代行立替金	1,629	↳	
↳		固定負債	14
固定資産	523		
有形固定資産	8		純資産
無形固定資産	304	純資産	2,172
投資その他の資産	210		
資産合計	3,932	負債・純資産合計	3,932

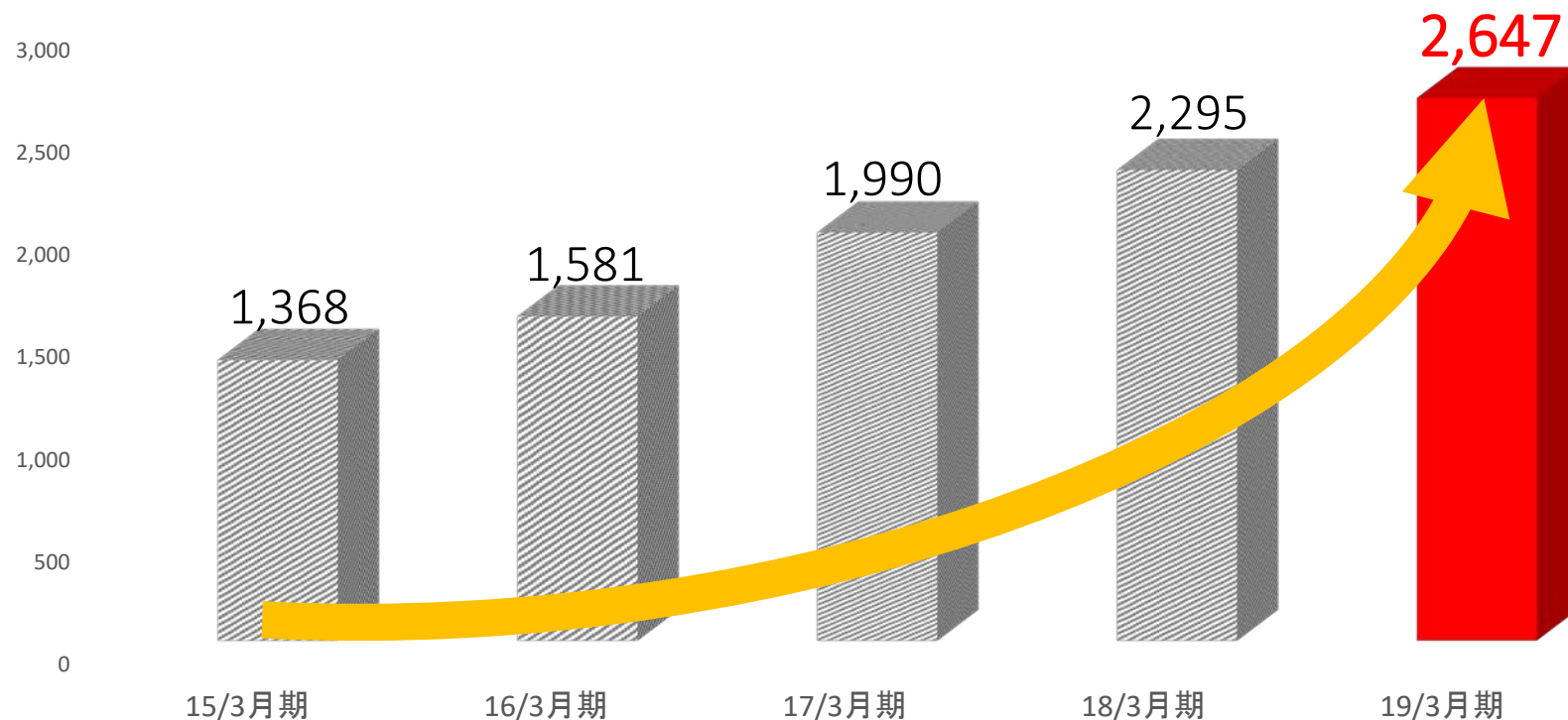
- ・自社立替商品の伸びにより、収納代行立替金が増加
- ・収納代行立替金の増加に伴う立替資金の調達により短期借入金が増加
- ・期中の平均調達コストは年利 1.146%

2. 各種指標(1)～加盟店開拓の進捗～



幅広いニーズに対応するための商品多様化戦略の推進により
加盟店契約数は引き続き堅調に推移

加盟店契約数(単位:社)

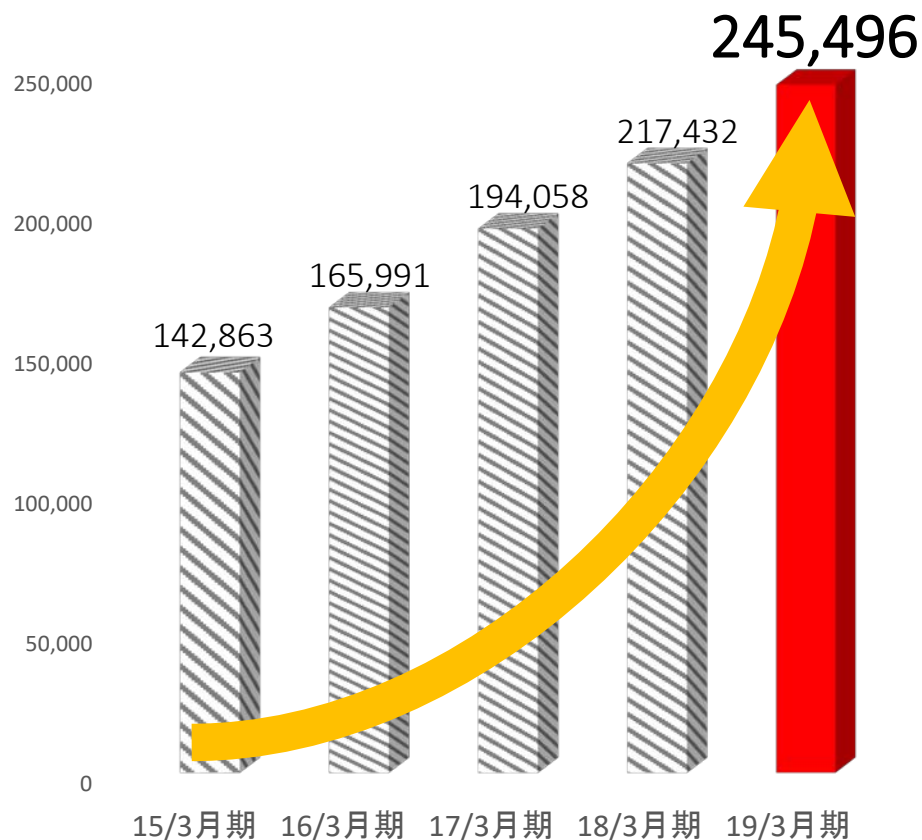


2. 各種指標(2)～保証件数・保証残高の推移～

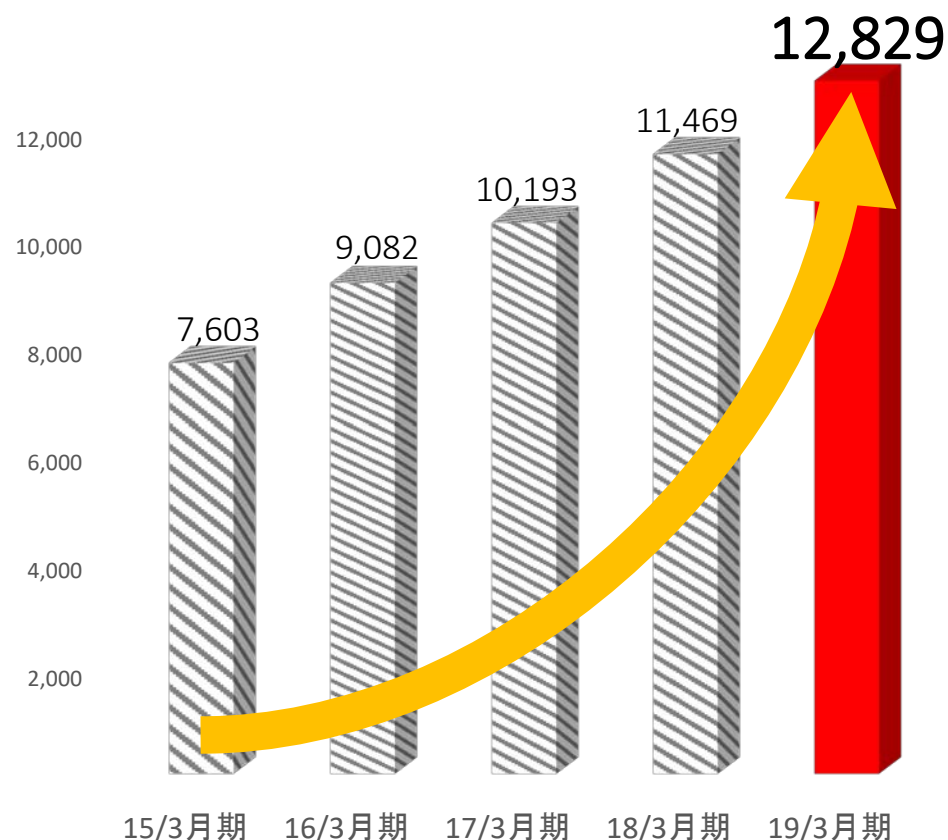


自社保証商品、アライアンス商品の拡販が堅調に伸びたことで、
保証件数の成長は引き続き堅調に推移

保証件数(単位:件)



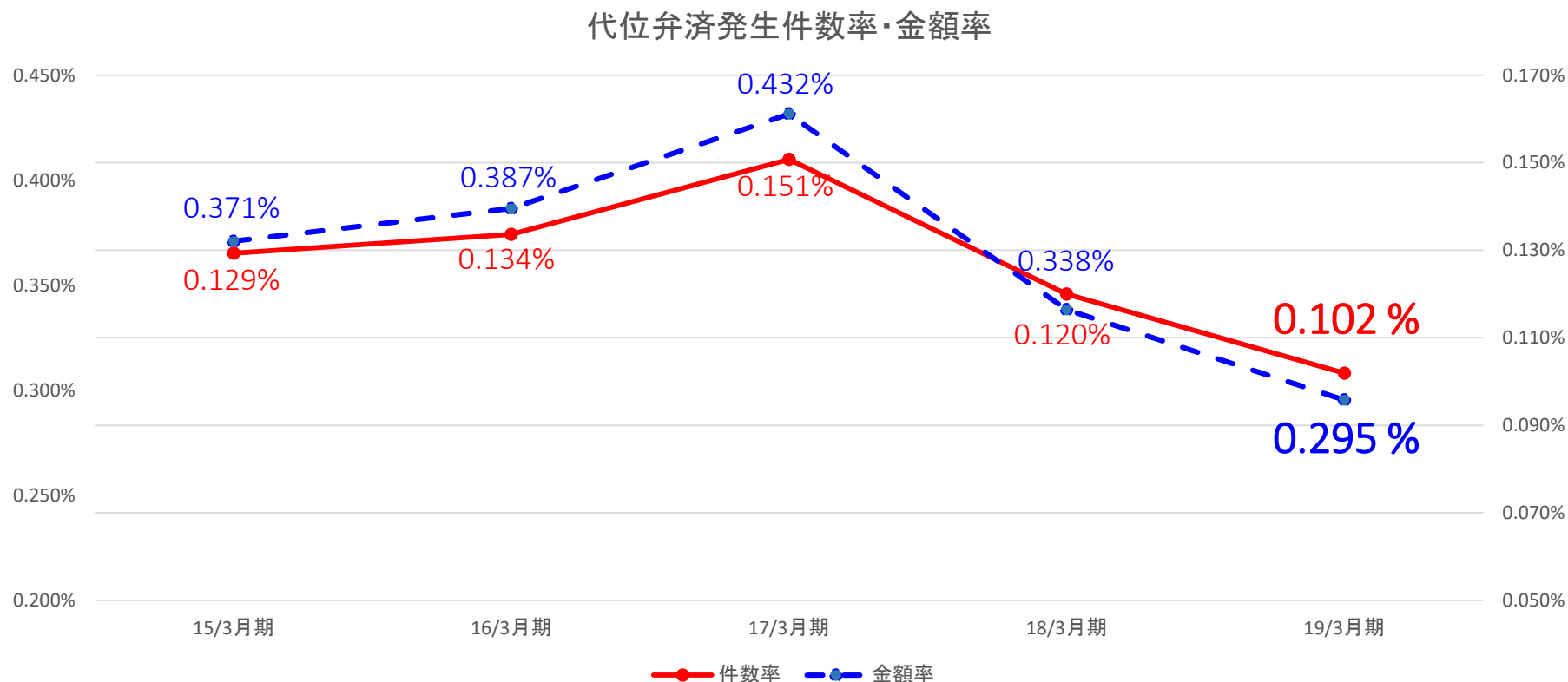
保証残高(単位:百万円)



2. 各種指標(3)～回収関連の推移～



代位弁済発生率は良化傾向で求償債権発生抑制に寄与



※求償債権残高の90%超(2019/3月期現在)を占めるライフあんしんプラスの回収指標

※代位弁済発生件数率・金額率

ライフあんしんプラスの総保証件数・残高の内、一定期間の未収発生により、当社からライフカードへ代位弁済を行なった件数・金額の発生率(代位弁済を行うことで当社の求償債権として計上されます)



2019年3月期重点施策

トップライン成長率の向上
に向けた成長戦略の
再構築

求償債権の低位
安定化に向けた
各種施策の推進

人財の更なる能力開発の
促進による早期戦力化

コンプライアンス体制の
再構築



2019年3月期の取組結果

トップライン成長率 の向上に向けた 成長戦略の 再構築

- ・ブランド戦略による認知度向上施策の推進
- ・未開拓の賃貸マーケットへの参入開始
- ・加盟店向けWebサービスの提供開始
- ・大手不動産管理会社との継続交渉
- ・アライアンス企業と連携した繁忙期申込向上施策の推進

求償債権の低位 安定化に向けた 各種施策の推進

- ・回収システムの機能拡張による業務効率の向上
- ・弁護士との連携強化、訴訟手続きによる法的回収の強化による解決率向上施策の推進
- ・与信基準の適時見直しによる与信精度向上



2019年3月期の取組結果

人財の更なる能力 開発の促進による 早期戦力化

- ・管理職研修の推進による人財育成能力の向上
- ・実務に即した新入社員向けOJT教育の導入
- ・所属部署に応じたスキル向上勉強会の実施
- ・社内、社外研修結果に基づく個人別目標の設定

コンプライアンス 体制の再構築

- ・個人情報保護の取扱いに関する勉強会や理解度確認テストの実施
- ・重要情報管理体制の強化
- ・インサイダー取引防止勉強会の定期実施



2020年4月に改正民法が施行予定

◆個人の連帯保証に関するルールが明確化

①連帯保証人に対する極度限度額設定の義務化

→連帯保証人を引き受ける人の減少、債権保全上のリスク増

②連帯保証人への情報開示の義務化

→連帯保証人に対する債権者の義務の煩雑化



家賃債務保証事業者に対する需要増加

4. 家賃債務保証業界の動向(2)～需要の変化～



家賃債務保証事業者に対する需要増加

現状

連帯保証人
(人的保証)

需要減少

民法改正後

連帯保証人
(人的保証)

保証会社
(連帯保証人不要)

需要増加

保証会社
(連帯保証人不要)



あんしん保証株式会社
ANSHIN GUARANTOR SERVICE CO., LTD.



トップラインの向上と
ブランド浸透

与信管理体制の
強化

2020年3月期 経営テーマ

『Provide new trust』

～あんしんブランドの浸透を目指して～

あんしんブランドを
体現できる人財育成

コンプライアンスの
遵守

5. 2020年3月期の取組(2)～通期計画～



単位 百万円	19/3月期 実績	20/3月期 計画	前年比 増減	前年比 増減率
営業収益 (売上高)	3,182	3,430	247	7.8%
営業利益	274	310	35	12.7%
経常利益	340	360	19	5.9%
税引前 当期純利益	324	360	35	11.0%
当期純利益	209	222	12	6.2%

決算説明資料に関する注意事項

- ◆本資料は、経営戦略等に関する情報提供を目的とし、
当社の今後の見通しや計画等の記述がなされております。
- ◆現状で入手できる情報に基づき作成しておりますので、
本資料で記述していることが経済状況等により、
異なる結果に至る可能性を含んでおります。
- ◆また、本資料で記載されている当社以外の情報は、
公開されている内容から引用したものであり、
その正確性について当社が保証するものではありません。